



食の安全を追求したら  
アルミじゃなくてスズでした

## スズ蒸着包装資材

チューブロール  
初登場 (参考出展)

# 金検とおるくん

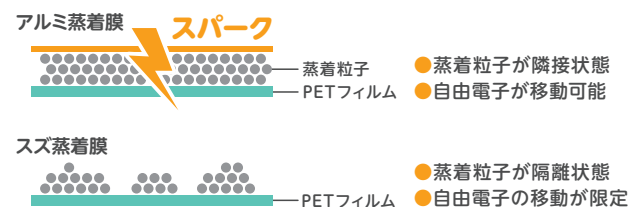
### 金属検出の邪魔にならない

アルミ蒸着の袋は、金属検出機に通すとアルミが反応してしまうため、検査が難しく工夫を求められます。スズ蒸着であれば、袋自体が検出機に反応しないため、シール後に検査することが可能になります。<sup>\*1</sup>



### 電子レンジに対応

蒸着膜の特性により、電子レンジで加熱してもスパークが発生しにくいいため、火災事故を回避しつつ利便性を向上できます。



### アルミ蒸着と同等のバリア性

水蒸気およびガスバリア性に優れており、アルミ蒸着PETと比較してバリア性を保持・向上させることができます。

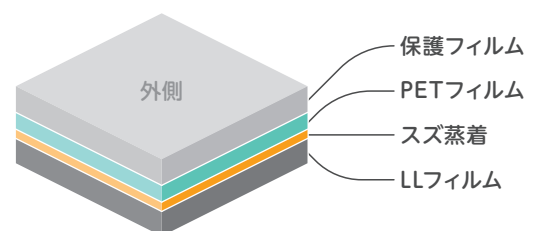
また電波透過性があるためICタグの使用も可能です。

物性比較<sup>\*2</sup>

タイプ	酸素バリア cc/m <sup>2</sup> ·day	水蒸気バリア g/m <sup>2</sup> ·day	光沢度 60度角
アルミ蒸着PET	1.0	1.0	800
スズ蒸着PET	0.8	0.8	550

### 内層LLフィルムで光を遮断

アルミ蒸着には内容物を光から守る機能もありますが、スズ蒸着では光を通してしまうことが課題でした。そこで遮光性のあるLLフィルムを組み合わせることにより、弱点を克服しています。



<sup>\*1</sup> ご採用前に必ず実条件でのテスト実施をお願いいたします。 <sup>\*2</sup> 数値は保証値ではありません。